

中学校給食に関するアンケート調査 結果報告書

平成 24 年 2 月
枚方市教育委員会

目 次

I	調査の概要	1
II	質問事項と集計結果	2
	質問1 学校給食の体験	2
	質問2 学校給食で良かったこと	3
	質問3 学校給食で良くなかったこと	4
	質問4 中学校における昼食についての意見	5
	(1)質問4で、①『全員喫食方式』が望ましいと答えた理由	7
	(2)質問4で、②『選択制方式』が望ましいと答えた理由	9
	(3)質問4で、③『今までどおり』が望ましいと答えた理由	11
III	自由記述欄	13
	質問2 学校給食で良かったこと	14
	質問3 学校給食で良くなかったこと	14
	質問4 中学校における昼食についての意見	14
	(1)質問4で、①『全員喫食方式』が望ましいと答えた方の意見	15
	(2)質問4で、②『選択制方式』が望ましいと答えた方の意見	15
	(3)質問4で、③『今までどおり』が望ましいと答えた方の意見	15
	質問5 中学校給食についての自由意見	
	* アレルギーに関する記述	16
	* 栄養面に関する記述	17
	* 同じものを…に関する記述	17
	* 親子に関する記述	18
	* お弁当の日に関する記述	19
	* 給食費に関する記述	19
	* 食育に関する記述	20
	* 財政に関する記述	21

I 調査の概要

枚方市教育委員会では、中学校給食の実施手法を検討するにあたり、市民を対象に中学校給食に関するアンケートを実施しました。

その調査結果を次のとおり報告いたします。

1 調査目的

本市の中学校給食検討委員会における中学校給食の実施に向けた手法の検討にあたり、市民のご意見を伺い参考とさせていただくため。

2 調査対象及び回収状況

市内在住の満 16 歳以上の方から、無作為に 3,000 人を抽出

回収数 1,617 人(回収率 53.9%)

3 調査方法

郵送法

4 調査期間

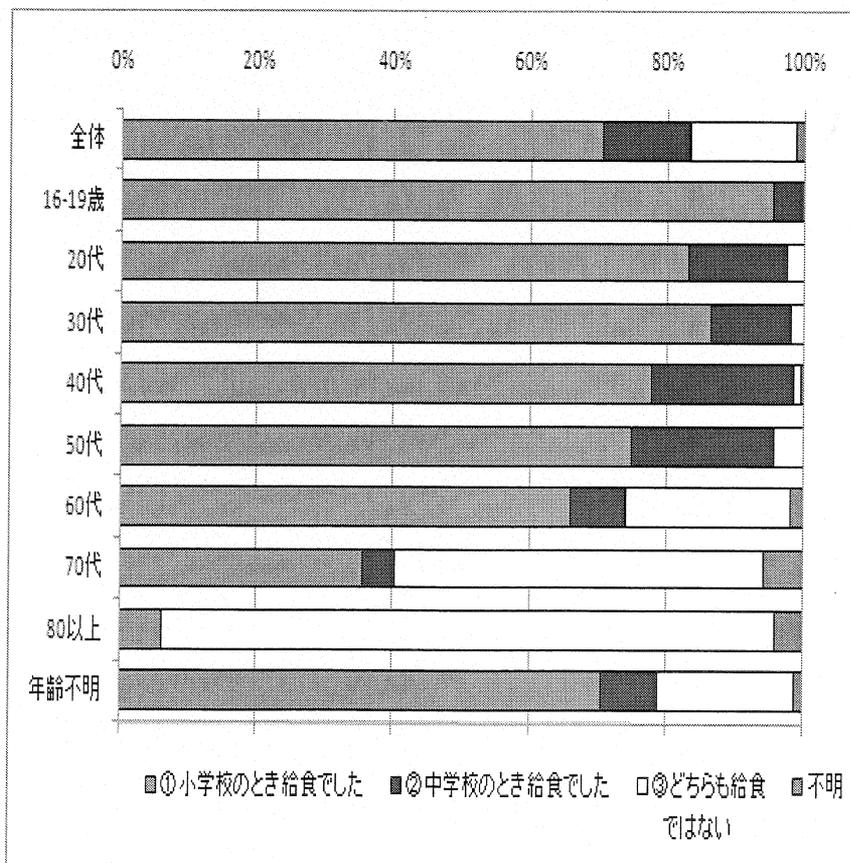
平成 24 年 1 月 6 日から平成 24 年 1 月 20 日

Ⅱ 質問事項と集計結果

質問1 あなたが小中学生のとき、学校での昼食は給食でしたか。

(あてはまるものにマークしてください。)

	① 小学校でのとき		② 中学校でのとき		③ どちらでも給食しなかった		不明		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
全体	1,142	70.6%	205	12.7%	250	15.5%	20	1.2%	1,617	
年代内訳	16-19歳	63	95.5%	3	4.5%	-	-	-	-	66
	20代	99	83.2%	17	14.3%	3	2.5%	-	-	119
	30代	241	86.4%	33	11.8%	5	1.8%	-	-	279
	40代	234	77.7%	63	20.9%	3	1.0%	1	0.4%	301
	50代	176	74.9%	49	20.9%	10	4.2%	-	-	235
	60代	204	66.0%	25	8.1%	74	24.0%	6	1.9%	309
	70代	62	35.6%	8	4.6%	94	54.0%	10	5.8%	174
	80以上	3	6.1%	-	-	44	89.8%	2	4.1%	49
	年齢不明	60	70.6%	7	8.2%	17	20.0%	1	1.2%	85



回答者 1,617 人について、小学校では多くの人が給食でしたが、70代以上では給食の割合が低くなります。

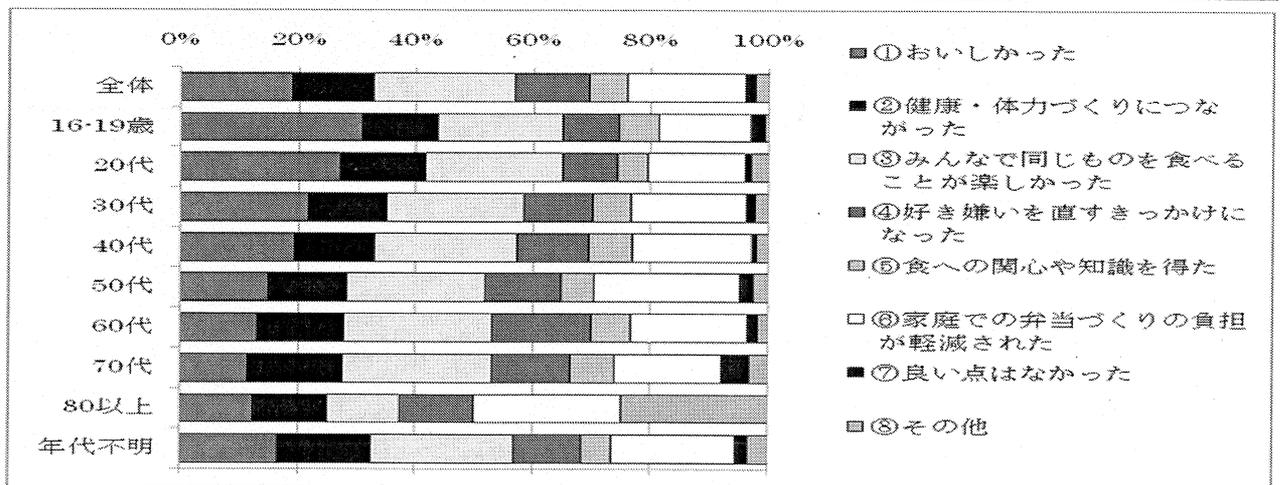
一方、中学校では、給食だった人の割合は総じて低く、40代と50代の割合だけが少し高めになっています。

これは、その多くが他の市町村で中学生時代を過ごし、枚方市に転入した方々だと思われます。

質問2 学校給食で良かったことは何ですか。

(あてはまるものすべてにマークしてください。)

区分		①おいしかった	②健康・体力づくりにつながった	③みんなで同じものを食べるのが楽しかった	④好き嫌いを直すきっかけになった	⑤食への関心や知識を得た	⑥家庭での弁当づくりの負担が軽減された	⑦良い点はなかった	⑧その他	計
全体		666	489	845	442	230	710	55	84	3,521
年代内訳	16-19歳	51	21	35	16	11	26	4	1	165
	20代	87	46	75	30	16	53	3	10	320
	30代	161	97	173	86	49	145	9	18	738
	40代	163	113	205	101	63	172	5	18	840
	50代	78	69	122	67	29	128	13	13	519
	60代	79	90	153	101	42	120	10	11	606
	70代	17	24	38	20	11	27	7	5	149
	80以上	1	1	1	1	-	2	-	2	8
年代不明	29	28	43	20	9	37	4	6	176	
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	266	177	310	162	92	261	6	24	1,298
	なし	382	300	514	288	135	433	45	60	2,137
	不明	18	12	21	12	3	16	4	-	86
性別内訳	男性	186	132	239	134	56	210	19	19	995
	女性	390	269	454	236	136	374	24	50	1,933
	不明	90	88	152	72	38	126	12	15	593

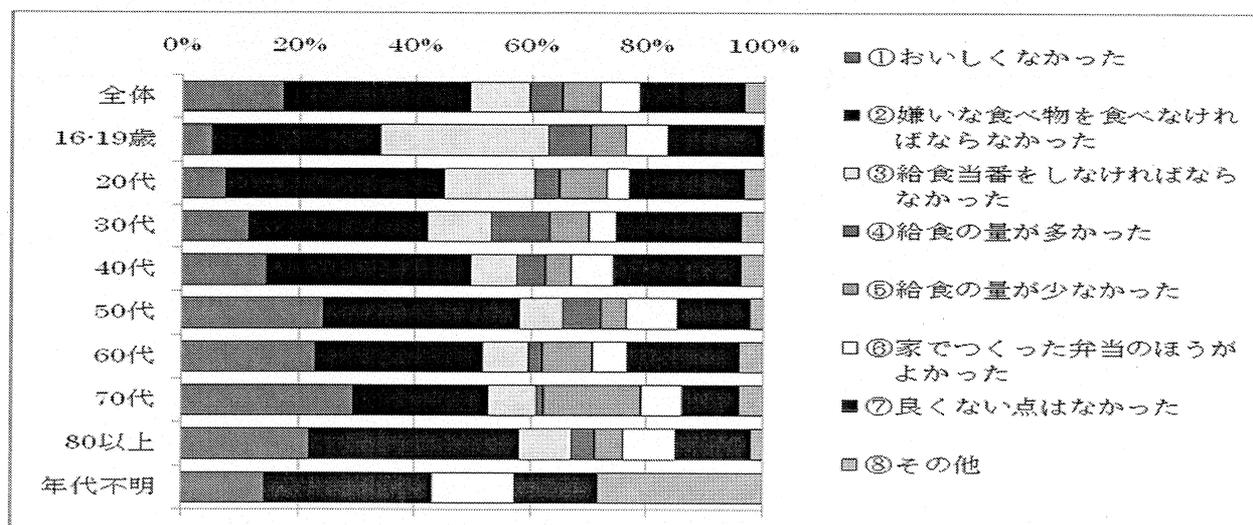


学校給食で良かったことで多かった回答は、「③みんなで同じものを食べるのが楽しかった」が 845 件。次に、「⑥家庭での弁当づくりの負担が軽減された」710 件、「①おいしかった」666 件、「②健康・体力づくりにつながった」489 件の順となっています。

「①おいしかった」については、若年層ほど同一年代内に占める回答の割合が多くなり、給食が年々おいしくなっているということが反映されているものと思われます。

質問3 学校給食で良くなかったことは何ですか。
(あてはまるものすべてにマークしてください。)

区分	①おいしくなかった		②嫌いな食べ物を食べなければならなかった		③給食当番をしなければならなかった		④給食の量が多かった		⑤給食の量が少なかった		⑥家でつくった弁当のほうがよかった		⑦良くない点はなかった		⑧その他		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
全体	320	17.3%	594	32.0%	190	10.2%	104	5.6%	124	6.7%	124	6.7%	333	18.0%	65	3.5%	1,854	
年代内訳	16-19歳	5	5.1%	28	28.9%	28	28.9%	7	7.2%	6	6.2%	7	7.2%	16	16.5%	-	-	97
	20代	11	7.5%	55	37.4%	23	15.6%	6	4.1%	12	8.2%	6	4.1%	29	19.7%	5	3.4%	147
	30代	42	11.4%	113	30.6%	41	11.1%	37	10.0%	25	6.8%	17	4.6%	79	21.4%	15	4.1%	369
	40代	55	14.6%	132	34.9%	30	7.9%	19	5.0%	17	4.5%	27	7.1%	83	22.0%	15	4.0%	378
	50代	81	24.2%	113	33.7%	25	7.4%	22	6.6%	15	4.5%	30	9.0%	41	12.2%	8	2.4%	335
	60代	75	23.0%	93	28.5%	26	8.0%	8	2.5%	28	8.6%	20	6.1%	62	19.0%	14	4.3%	326
	70代	28	29.5%	22	23.2%	8	8.4%	1	1.0%	16	16.8%	7	7.4%	9	9.5%	4	4.2%	95
	80以上	22	22.0%	36	36.0%	9	9.0%	4	4.0%	5	5.0%	9	9.0%	13	13.0%	2	2.0%	100
	年代不明	1	14.3%	2	28.6%	-	-	-	-	-	-	1	14.3%	1	14.3%	2	28.5%	7
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	60	10.8%	203	36.6%	39	7.1%	34	6.1%	35	6.3%	24	4.3%	140	25.2%	20	3.6%	555
	なし	251	20.1%	383	30.7%	145	11.6%	69	5.5%	81	6.5%	95	7.6%	183	14.7%	41	3.3%	1,248
	不明	9	17.6%	8	15.7%	6	11.3%	1	2.0%	8	15.7%	5	9.8%	10	19.6%	4	7.3%	51
性別内訳	男性	99	18.0%	163	29.7%	70	12.8%	9	1.6%	60	10.9%	34	6.2%	100	18.2%	14	2.6%	549
	女性	149	15.3%	324	33.3%	90	9.3%	84	8.6%	35	3.6%	64	6.6%	186	19.1%	41	4.2%	973
	不明	72	21.7%	107	32.2%	30	9.0%	11	3.3%	29	8.8%	26	7.8%	47	14.2%	10	3.0%	332



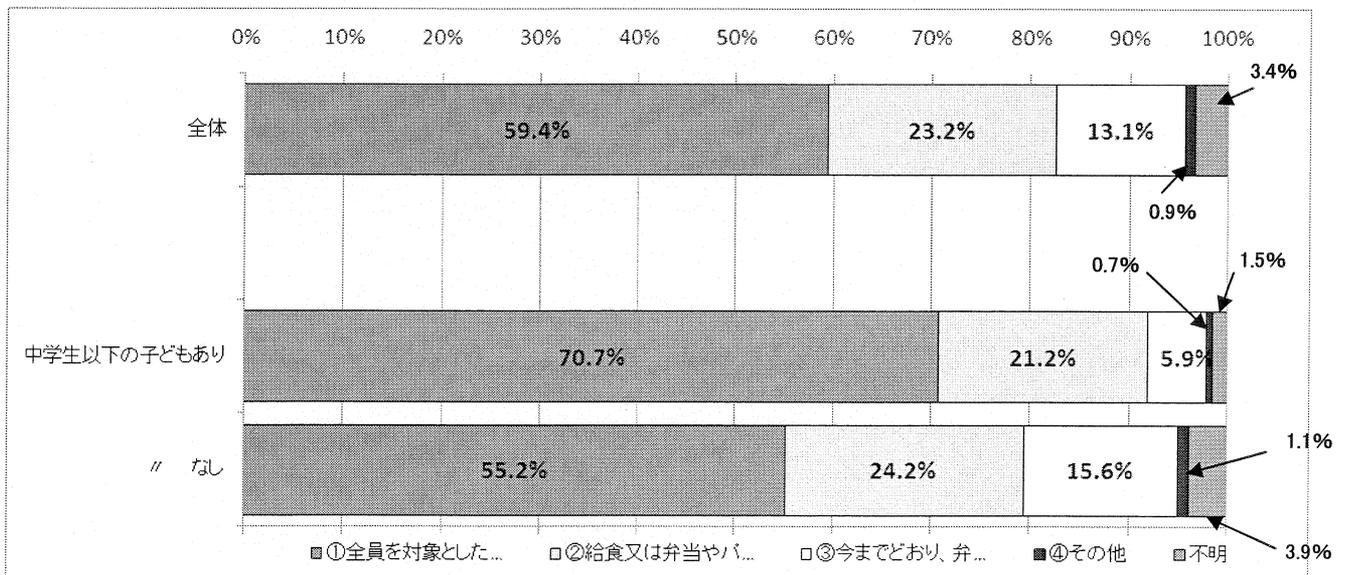
学校給食で良くなかったことで多かった回答は、「②嫌いな食べ物を食べなければならなかった」が594件で、「①おいしくなかった」320件と続きます。

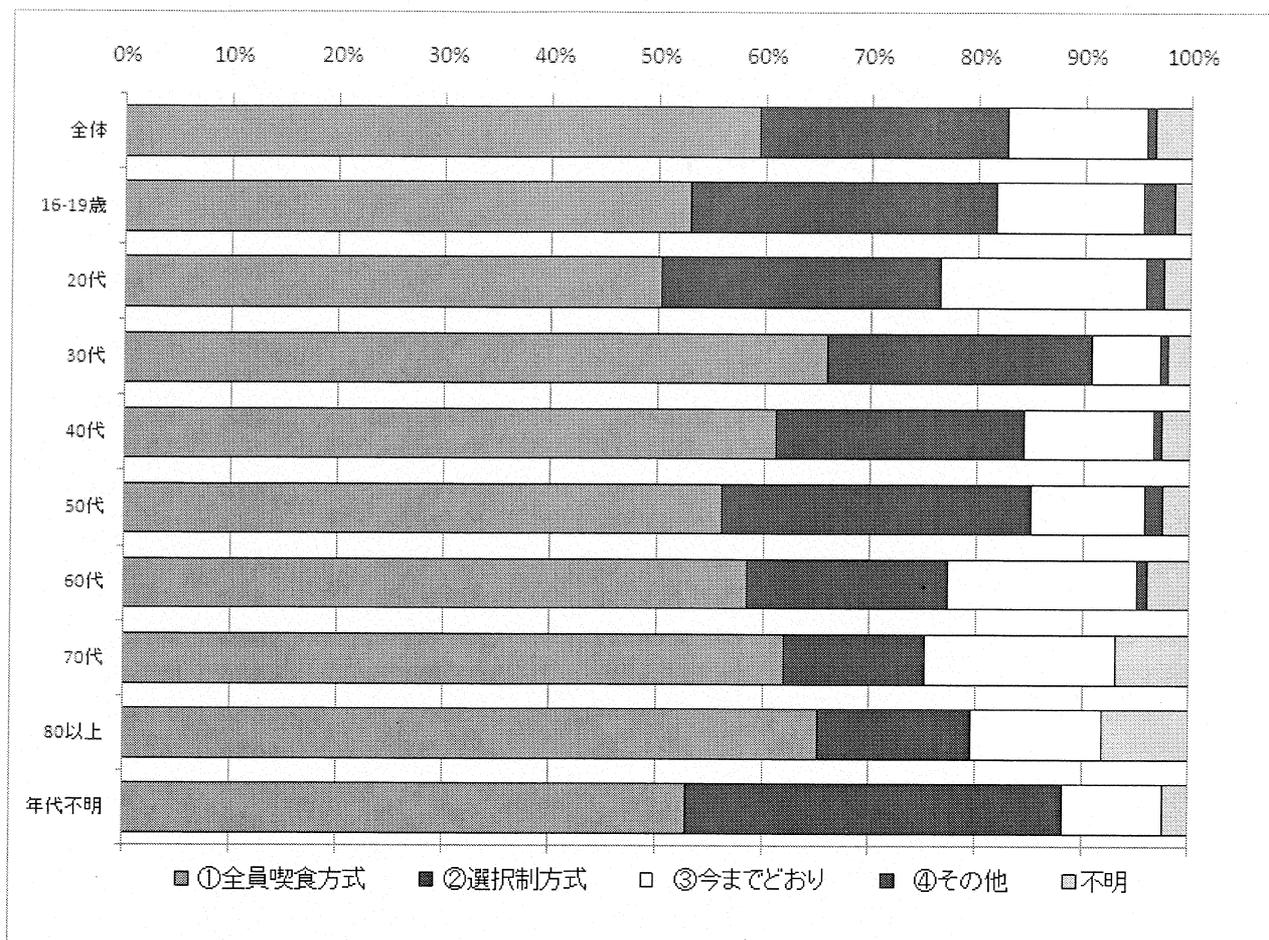
「②嫌いな食べ物を食べなければならなかった」は、年代を通して回答の中の3割前後を占めており、給食に嫌いな食べ物が出た思い出を持つ人は、少なくないようです。

質問4 中学校における屋食については様々な意見があります。

(あなたの意見に近いものを、1つマークしてください。)

区分	① 給食(全員喫食方式)を対象とした		② 給食又は弁当やバ... (選択方式)		③ 今までのとおり、弁当		④ その他		不明		回収数	回収率	抽出数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合				
全体	961	59.4%	375	23.2%	212	13.1%	15	0.9%	54	3.4%	1,617	53.9%	3,000	
年代内訳	16-19歳	35	53.0%	19	28.8%	9	13.7%	2	3.0%	1	1.5%	66	44.9%	147
	20代	60	50.4%	31	26.1%	23	19.3%	2	1.7%	3	2.5%	119	31.7%	375
	30代	184	65.9%	69	24.7%	18	6.5%	2	0.7%	6	2.2%	279	55.6%	502
	40代	184	61.1%	70	23.2%	37	12.3%	2	0.7%	8	2.7%	301	58.6%	514
	50代	132	56.2%	68	28.9%	25	10.6%	4	1.7%	6	2.6%	235	58.2%	404
	60代	181	58.5%	58	18.8%	55	17.8%	3	1.0%	12	3.9%	309	57.3%	539
	70代	108	62.1%	23	13.2%	31	17.8%	-	-	12	6.9%	174	49.9%	349
	80以上	32	65.3%	7	14.3%	6	12.2%	-	-	4	8.2%	49	28.8%	170
	年代不明	45	52.9%	30	35.3%	8	9.4%	-	-	2	2.4%	85		
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	324	70.7%	97	21.2%	27	5.9%	3	0.7%	7	1.5%	458		
	なし	608	55.2%	266	24.2%	172	15.6%	12	1.1%	43	3.9%	1,101		
	不明	29	50.0%	12	20.7%	13	22.4%	-	-	4	6.9%	58		
性別内訳	男性	251	56.0%	110	24.6%	69	15.4%	5	1.1%	13	2.9%	448	31.2%	1435
	女性	502	61.6%	186	22.8%	97	11.9%	7	0.9%	23	2.8%	815	52.1%	1565
	不明	208	58.8%	79	22.3%	46	13.0%	3	0.8%	18	5.1%	354		





中学校における昼食について望ましいと思うものとして、「①全員喫食方式」を選んだ人は961人(59.4%)で、次に「②選択制方式」が375人(23.2%)、「③今までどおり」が212人(13.1%)の順になっています。

年代別の状況は、「①全員喫食方式」を選んだ人では、30代と80歳以上でそれぞれ割合がやや高くなっている一方、20代及び16歳から19歳の若い年代では割合が低くなっています。

「②選択制方式」では、50代と16歳から19歳がやや高くなっており、60代、70代及び80歳以上は低くなっています。

「③今までどおり」では、30代で低くなっているほかは年代による特徴的な傾向はあまり見られません。

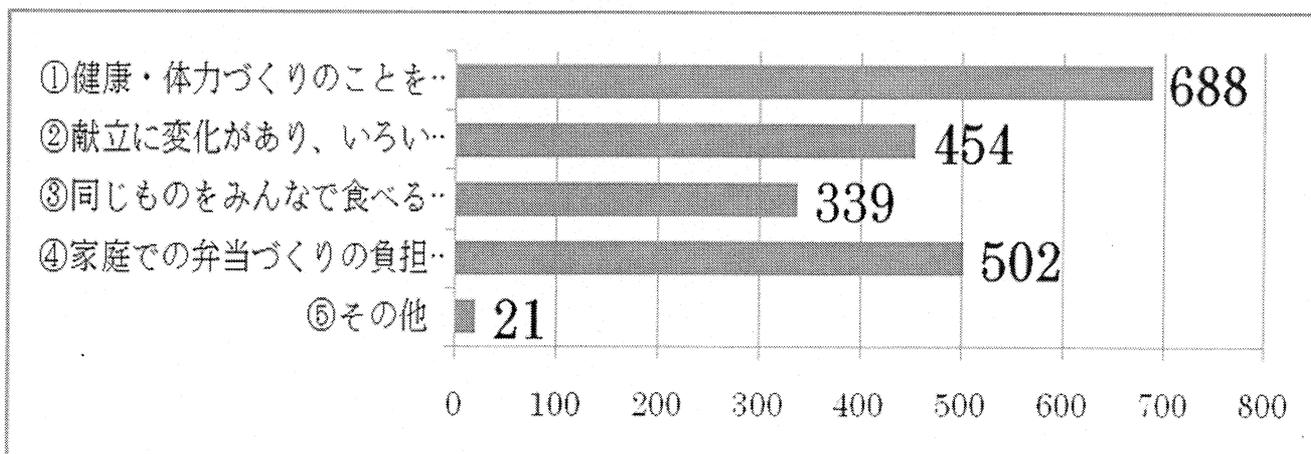
「中学生以下の子どもあり」の回答の状況は、「①全員喫食方式」では「中学生以下の子どもなし」を大きく上回り、「②選択制方式」や「③今までどおり」では、下回る結果となっています。

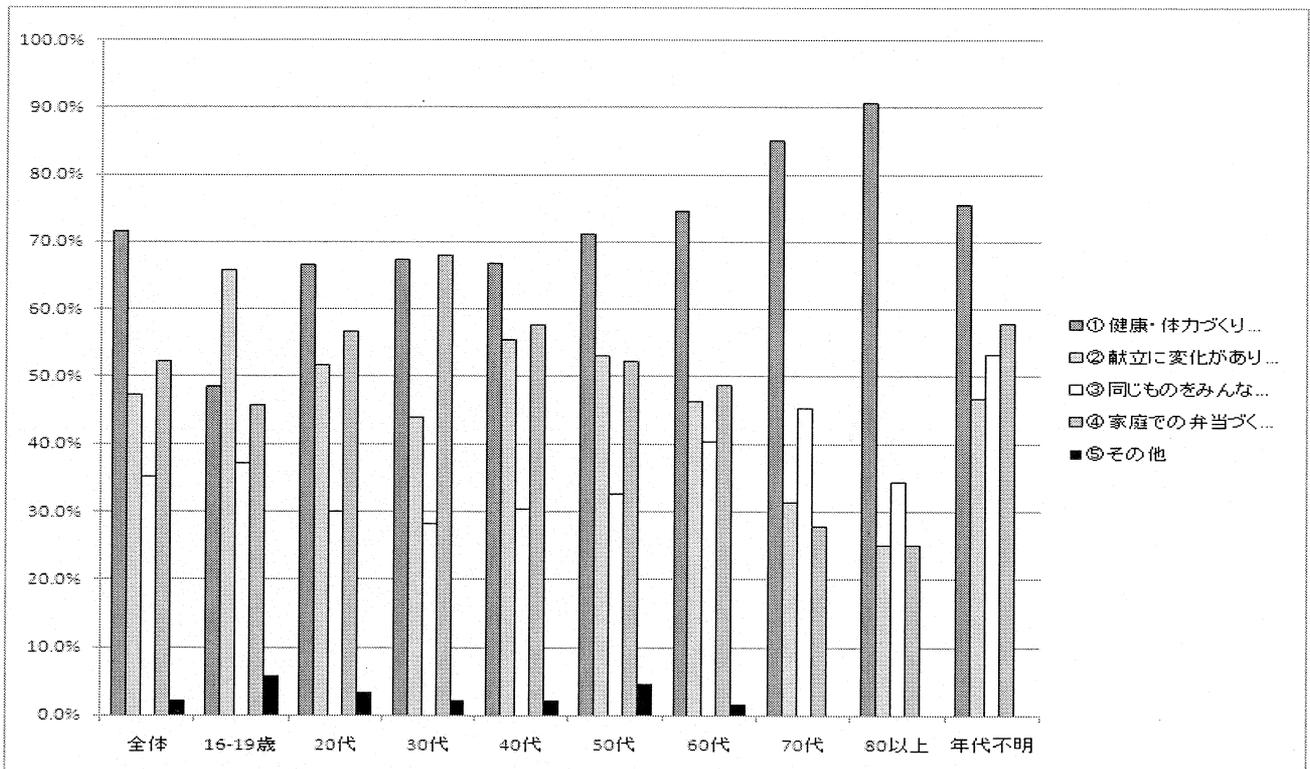
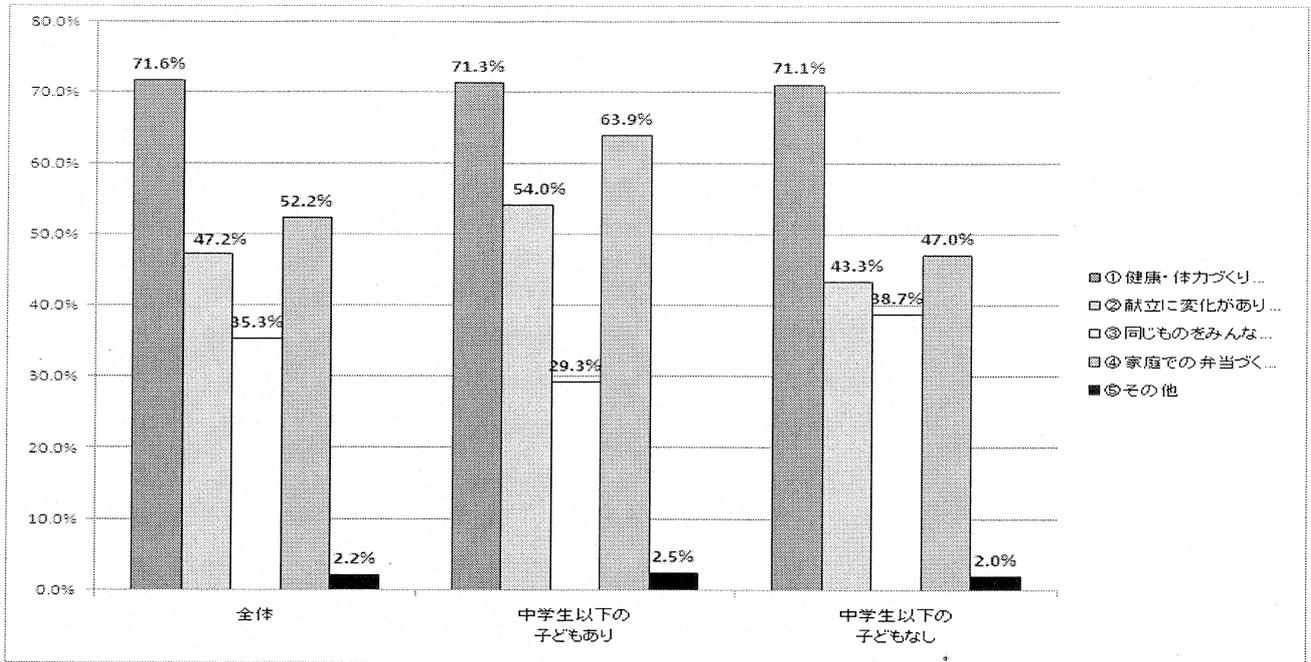
(1) 質問4で、①全員を対象とした給食が望ましいと答えた方におたずねします。

給食が望ましいと思う理由は何ですか。(あてはまるもの2つまでマークしてください。)

区分	① 健康・体力づくりの ことを考えている と、栄養価が高い 配慮をさ		② 献立にも変化が あり、いろいろ いるから		③ 同じものを みるからで 食べる		④ 家庭での 弁当づくり の負担		⑤ その他		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
全体	688	71.6%	454	47.2%	339	35.3%	502	52.2%	21	2.2%	2,004	
年代内訳	16-19歳	17	48.6%	23	65.7%	13	37.1%	16	45.7%	2	5.7%	71
	20代	40	66.7%	31	51.7%	18	30.0%	34	56.7%	2	3.3%	125
	30代	124	67.4%	81	44.0%	52	28.3%	125	67.9%	4	2.2%	386
	40代	123	66.8%	102	55.4%	56	30.4%	106	57.6%	4	2.2%	391
	50代	94	71.2%	70	53.0%	43	32.6%	69	52.3%	6	4.5%	282
	60代	135	74.6%	84	46.4%	73	40.3%	88	48.6%	3	1.7%	383
	70代	92	85.2%	34	31.5%	49	45.4%	30	27.8%	-	-	205
	80以上	29	90.6%	8	25.0%	11	34.4%	8	25.0%	-	-	56
年代不明	34	75.6%	21	46.7%	24	53.3%	26	57.8%	-	-	105	
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	231	71.3%	175	54.0%	95	29.3%	207	63.9%	8	2.5%	716
	" なし	432	71.1%	263	43.3%	235	38.7%	286	47.0%	12	2.0%	1,228
	不明	25	86.2%	16	55.2%	9	31.0%	9	31.0%	1	3.4%	60
性別内訳	男性	175	69.7%	110	43.8%	90	35.9%	130	51.8%	3	1.2%	508
	女性	349	69.5%	256	51.0%	165	32.9%	273	54.4%	15	3.0%	1,058
	不明	164	78.8%	88	42.3%	84	40.4%	99	47.6%	3	1.4%	438

割合は、質問4で『①全員を対象とした給食が望ましいと答えた方』961人に対する割合です。





「全員を対象とした給食が望ましい」と答えた方（961人）で、最も多くの方が選んだ理由は、「①健康・体力づくりのことを考えると、栄養価が配慮されている給食がよいから」688人（71.6%）で、「③同じものをみんなで食べることができるから」は第4番の339人（35.3%）にとどまっています。「学校給食で良かったことは何ですか。」の質問2で、「みんなで同じものを食べるのが楽しかった」が最も多かったこととは異なる結果となっています。

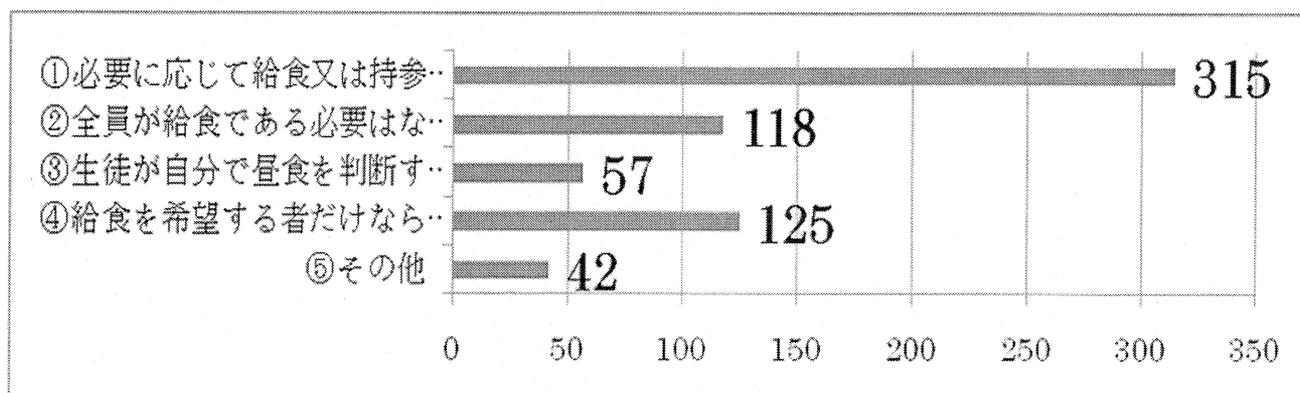
「中学生以下の子どもあり」と「中学生以下の子どもなし」のいずれの区分においても、栄養価が配慮されていることが、給食に期待する最も大きな理由となっています。

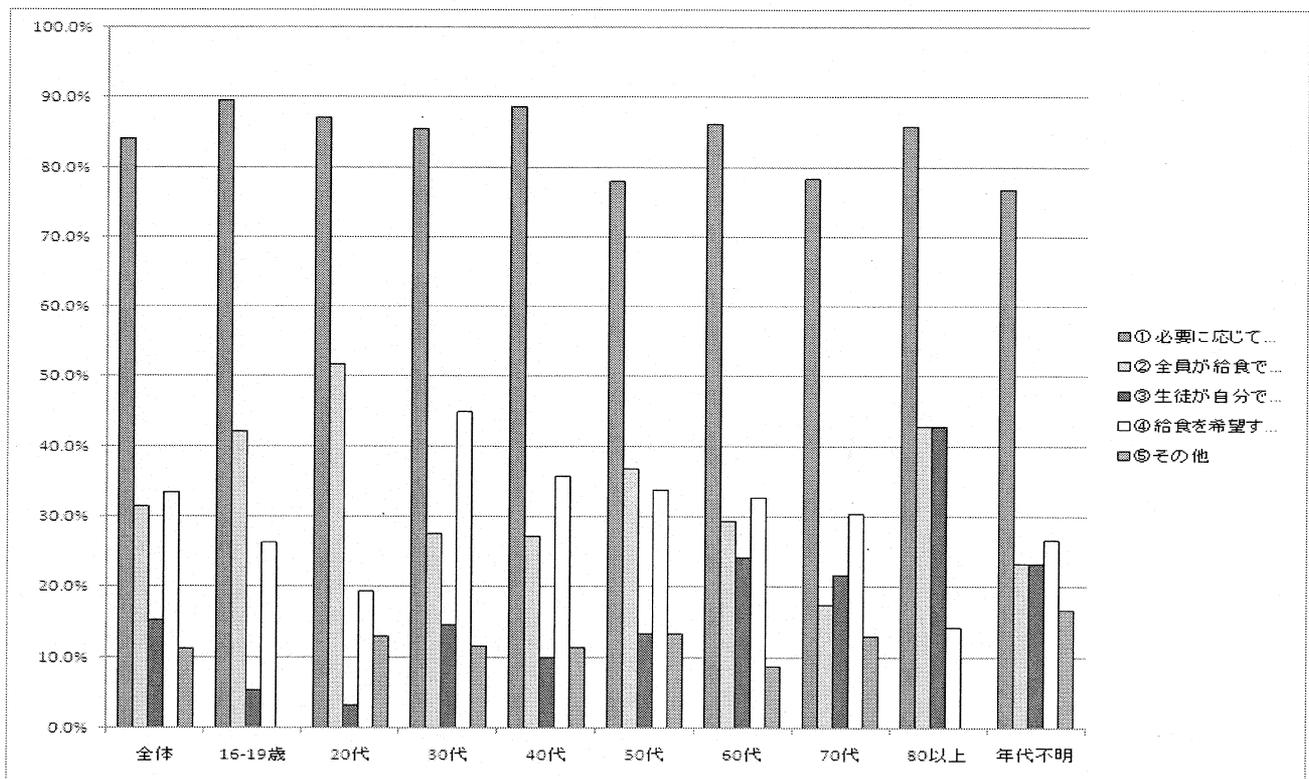
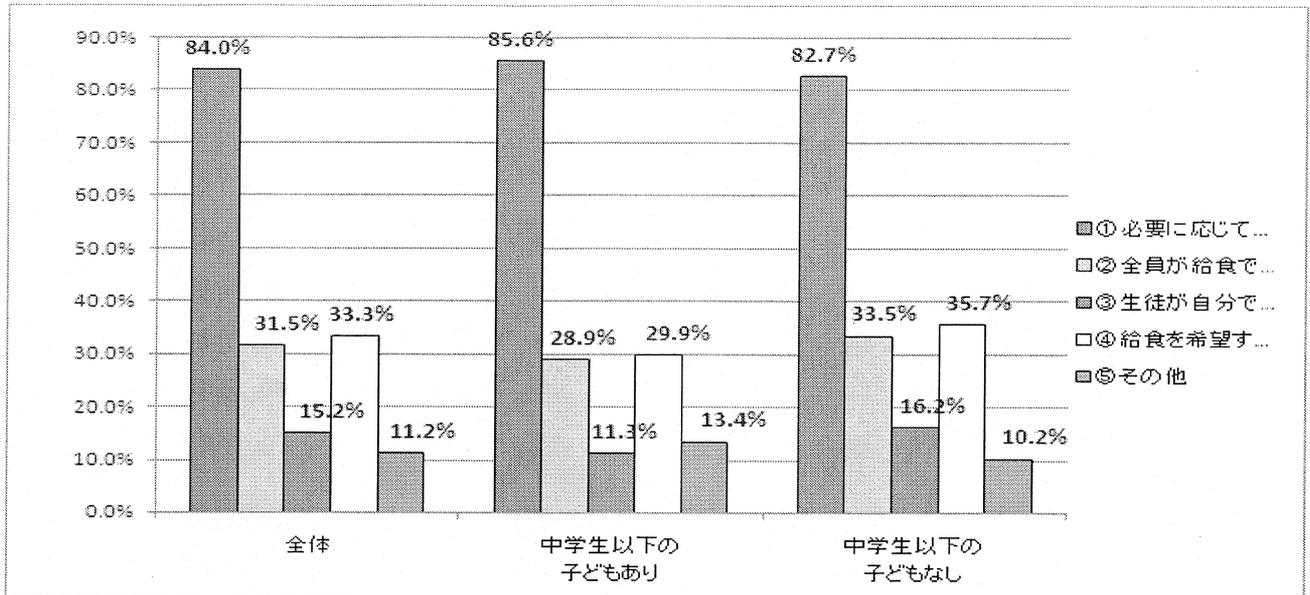
(2) 質問4で、②給食又は弁当やパン等の持参を選択できることが望ましいと答えた方におたずねします。選択できることが望ましいと思う理由は何ですか。

(あてはまるもの2つまでマークしてください。)

区分	① 必要に応じて給食又は持参できるから選ぶこと		② 全員が給食である必要はないから		③ 生徒が自分で昼食を判断することから必要だと思ふ		④ 給食を希望する者だけなら残るから		⑤ その他		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
全体	315	84.0%	118	31.5%	57	15.2%	125	33.3%	42	11.2%	657	
年代内訳	16-19歳	17	89.5%	8	42.1%	1	5.3%	5	26.3%	-	0.0%	31
	20代	27	87.1%	16	51.6%	1	3.2%	6	19.4%	4	12.9%	54
	30代	59	85.5%	19	27.5%	10	14.5%	31	44.9%	8	11.6%	127
	40代	62	88.6%	19	27.1%	7	10.0%	25	35.7%	8	11.4%	121
	50代	53	77.9%	25	36.8%	9	13.2%	23	33.8%	9	13.2%	119
	60代	50	86.2%	17	29.3%	14	24.1%	19	32.8%	5	8.6%	105
	70代	18	78.3%	4	17.4%	5	21.7%	7	30.4%	3	13.0%	37
	80以上	6	85.7%	3	42.9%	3	42.9%	1	14.3%	-	0.0%	13
	年代不明	23	76.7%	7	23.3%	7	23.3%	8	26.7%	5	16.7%	50
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	83	85.6%	28	28.9%	11	11.3%	29	29.9%	13	13.4%	164
	なし	220	82.7%	89	33.5%	43	16.2%	95	35.7%	27	10.2%	474
	不明	12	100.0%	1	8.3%	3	25.0%	1	8.3%	2	16.7%	19
性別内訳	男性	88	80.0%	42	38.2%	17	15.5%	30	27.3%	13	11.8%	190
	女性	161	86.6%	56	30.1%	26	14.0%	65	34.9%	19	10.2%	327
	不明	66	83.5%	20	25.3%	14	17.7%	30	38.0%	10	12.7%	140

割合は、『②給食又は弁当やパン等の持参を選択できることが望ましいと答えた方』375人に対する割合です。





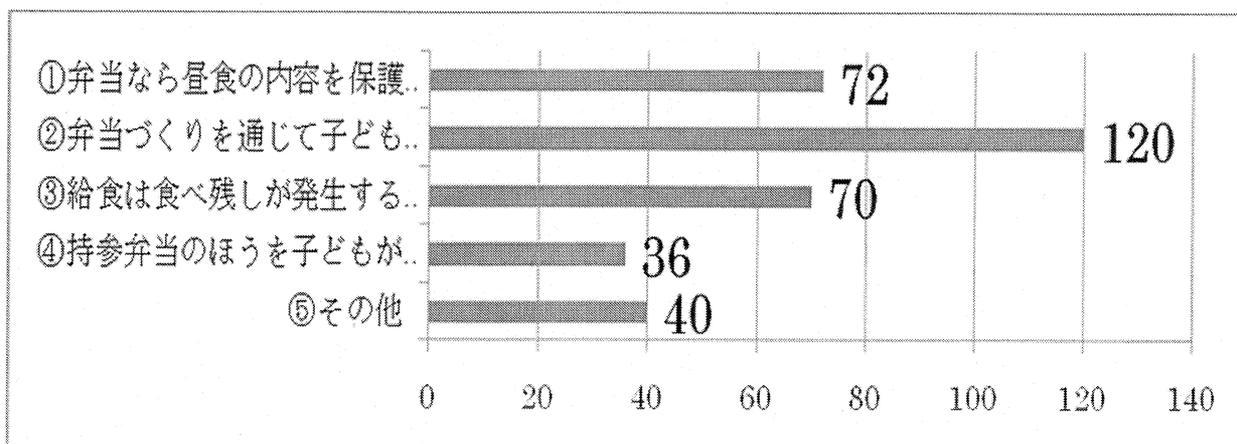
「給食又は弁当やパン等の持参を選択できることが望ましい」と答えた方（375人）で、最も多くの方が選んだ理由は、「①必要に応じて給食又は持参弁当などを選ぶことができるから」315人（84.0%）で、他の理由を大きく上回っています。

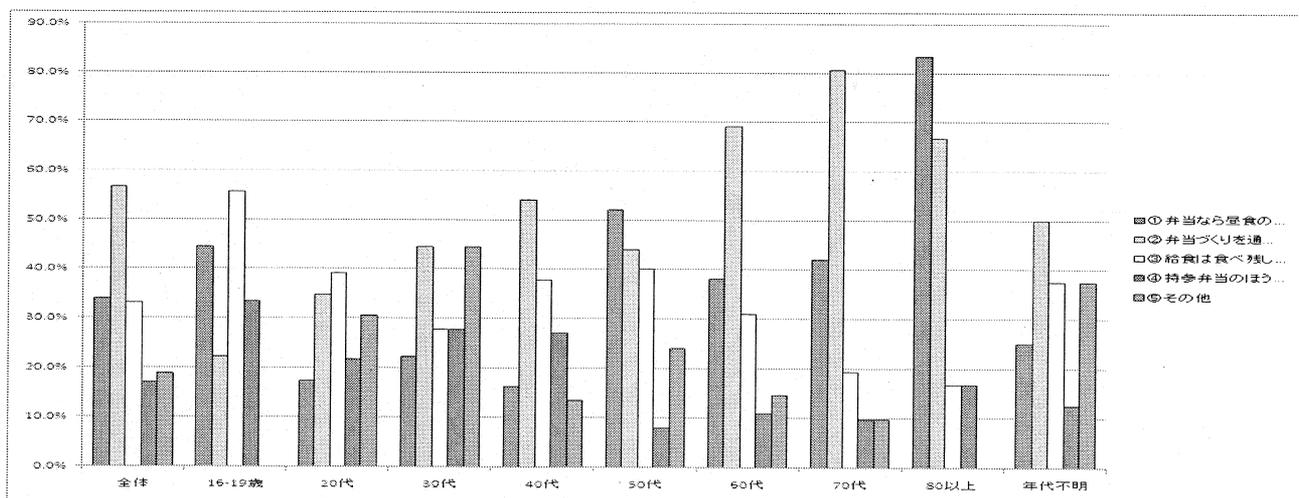
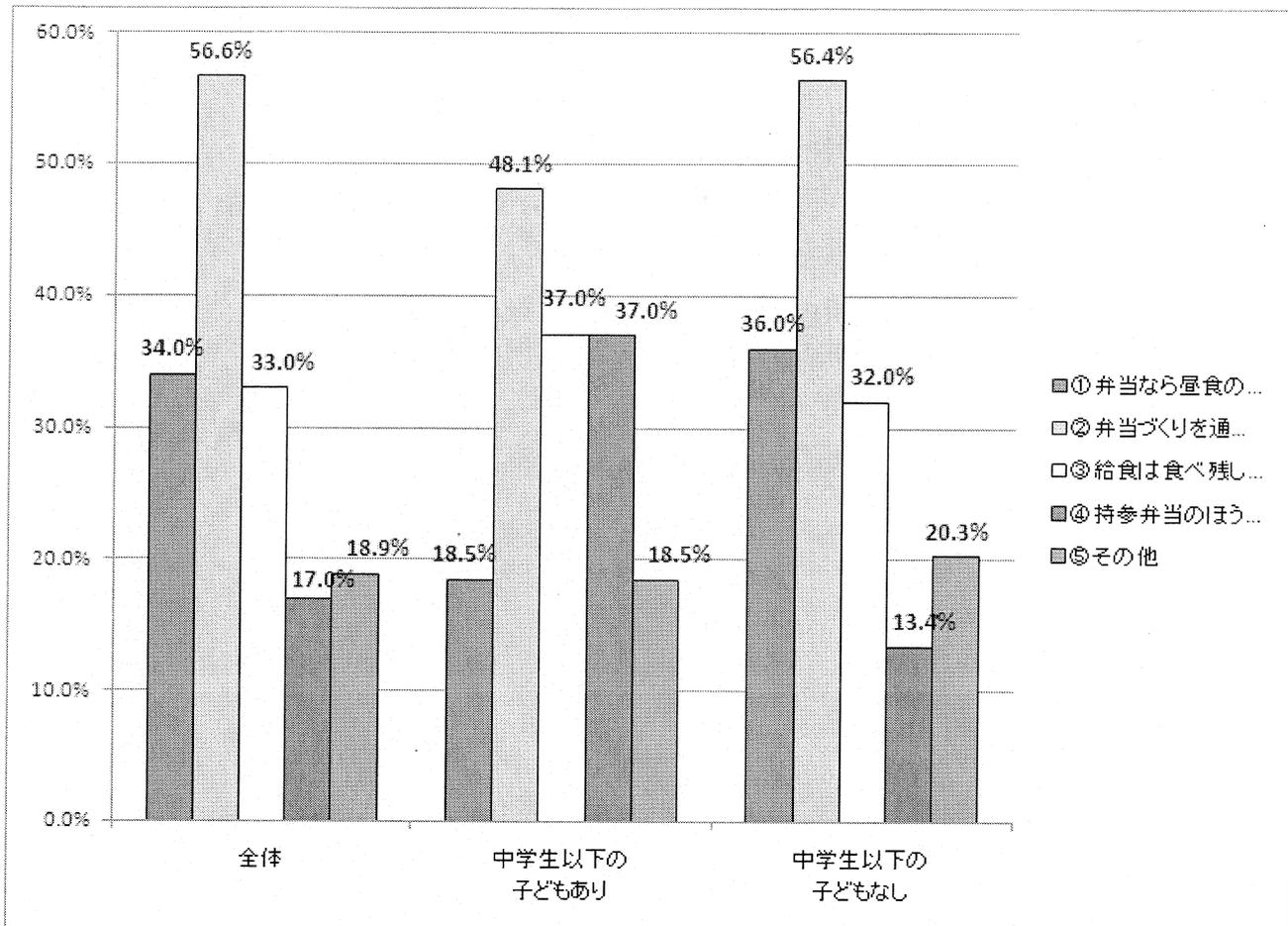
(3) 質問4で、③今までどおり、弁当やパン等を持参するのが望ましいと答えた方におたずねします。今までどおりが望ましいと思う理由は何ですか。

(あてはまるもの2つまでマークしてください。)

区分	① 弁当なら昼食の内容を保護するが把握しやすいから		② 弁当づくりを通じた子どもからのつながりを持つ		③ 給食は食べ残しが発生するから		④ 持参弁当のほうを子どもが好むから		⑤ その他		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
全体	72	34.0%	120	56.6%	70	33.0%	36	17.0%	40	18.9%	338	
年代内訳	16-19歳	4	44.4%	2	22.2%	5	55.6%	3	33.3%	-	0.0%	14
	20代	4	17.4%	8	34.8%	9	39.1%	5	21.7%	7	30.4%	33
	30代	4	22.2%	8	44.4%	5	27.8%	5	27.8%	8	44.4%	30
	40代	6	16.2%	20	54.1%	14	37.8%	10	27.0%	5	13.5%	55
	50代	13	52.0%	11	44.0%	10	40.0%	2	8.0%	6	24.0%	42
	60代	21	38.2%	38	69.1%	17	30.9%	6	10.9%	8	14.5%	90
	70代	13	41.9%	25	80.6%	6	19.4%	3	9.7%	3	9.7%	50
	80以上	5	83.3%	4	66.7%	1	16.7%	1	16.7%	-	0.0%	11
	年代不明	2	25.0%	4	50.0%	3	37.5%	1	12.5%	3	37.5%	13
子どもの有無	中学生以下の子どもあり	5	18.5%	13	48.1%	10	37.0%	10	37.0%	5	18.5%	43
	なし	62	36.0%	97	56.4%	55	32.0%	23	13.4%	35	20.3%	272
	不明	5	38.5%	10	76.9%	5	38.5%	3	23.1%	-	0.0%	23
性別内訳	男性	24	34.8%	40	58.0%	23	33.3%	9	13.0%	16	23.2%	112
	女性	31	32.0%	51	52.6%	34	35.1%	21	21.6%	15	15.5%	152
	不明	17	37.0%	29	63.0%	13	28.3%	6	13.0%	9	19.6%	74

割合は、質問4で『③今までどおり、弁当やパン等を持参するのが望ましいと答えた方』212人に対する割合です。





「今までどおり、弁当やパン等を持参するのが望ましい」と答えた方（212人）で、最も多くの方が選んだ理由は、「②弁当づくりを通じて子どもとのつながりを持てるから」120人（56.6%）で、「①弁当なら屋食の内容を保護者が把握しやすいから」72人（34.0%）が続きます。

「中学生以下の子どもあり」で、この「①弁当なら屋食の内容を保護者が把握しやすいから」を選んだ人の割合が、低い結果となっています。

Ⅲ 自由記述欄

ここから自由記述欄のご意見です。

* 多数のご意見をいただいておりますので一部を掲載しています。

質問2 学校給食で良かったことは何ですか。(総数97件)

- お弁当の分の荷物が少なくて良かった。牛乳を飲む習慣(女性:10代)
- コミュニケーションの場になった(女性:20代)
- 給食当番をすることにより、協同生活の中で役割分担を学んだ(男性:30代)
- 温かいものを食べられる(女性:30代)
- ・帰宅すると母が「今日の給食どうだった？」とコミュニケーションのきっかけになった。・月に1回だけの“米”給食を友人と楽しみにまつことができた。(女性:40代)
- お弁当は家庭により、手のこみ様が違い、人がうらやましく思える事があった。なので給食は、そんな思いをする事もなく良かった。(女性:40代)
- 今でも外食等で同じ様な味に合うとなつかしく話が盛り上がり楽しい(女性:50代)
- 家庭で食べるものと違うものが食べられる(女性:60代)
- 卒業まで半年でしたが食糧難の時コッペパンが嬉しかった(回答無:70代)

質問3 学校給食で良くなかったことは何ですか。(総数79件)

- 一定の時間にたべ終わらないといけない。(男性:20代)
- パンが多くご飯が減多になかった。(女性:30代)
- 栄養を優先しすぎて、食べ物の組み合わせが良くなかった。(男性:40代)
- 昔の脱脂粉乳は、おいしくなかったです(男性:50代)
- 体調のよくない時など、食べきれないので残すと怒られた。(女性:60代)
- 食器が金属でいやだった(女性:60代)

質問4 中学校における昼食については様々な意見があります。その他意見(総数20件)

- 給食費の滞納がなければ全員対象の給食が良い。(女性:10代)
- アレルギーのある方のみ弁当も可(男性:20代)
- 学生食堂をつくられた方がよい(男性:50代)

- この時代ぐらい全員、家からのお弁当がいいと思いますが…(女性:50代)
- 曜日別に給食とお弁当の振り分けをする(回答無:60代)

(1)質問4で、全員喫食方式が望ましいと答えた方のその他意見 (総数27件)

- 雇用の枠が増え周辺の経済も影響して潤うかもしれないから(女性:20代)
- 集団行動を学ぶ一貫(男性:30代)
- 全員を対象としたほうが友達同士の関係もうまいくと思う。(女性:30代)
- あたたかいものをたべさせたい(回答無:40代)
- 弁当を作ってもらえない子も食べることができる(男性:60代)

(2)質問4で、選択制方式が望ましいと答えた方のその他意見 (総数46件)

- 希望者だけなら給食費未払いを防げるかもしれないので (回答無:20代)
- 家庭環境(弁当を作る時間の有無、給食費の支払い)や生徒の体質(アレルギーの有無など)が様々なため。(男性:30代)
- 事業費が低く抑えられるから(男性:40代)
- 中学生にもなると食べる量の個人差があると思うので足りない子どもはかわいそうだと思う。(女性:50代)
- 親が子どもに弁当をつくる楽しみができるから(回答無:回答無)

(3)質問4で、今までどおり、弁当やパン等の持参が望ましいと答えた方のその他意見。
(総数39件)

- 弁当による健康管理は親の責任であると言える(女性:20代)
- 給食費の未納問題が新たに発生するように思うから。(男性:30代)
- 成長差などで食べる量が大きく異なる、食物アレルギーの子どもへの対応が難しい(女性:30代)
- 市の財政難の折りから無理に給食にする必要無し(回答無:40代)
- アンケート(中学生達)が弁当持参が良いとしている(男性:50代)

質問5 中学校給食についての自由意見

(総数1,027件)

* アレルギーに関する記述

- 中学校給食は賛成 アレルギーや、なにかの理由で給食を食べれない子もいると思われるので弁当持参も可とすれば良いと思う。しかし、原則は給食が良い。(男性:40代)
- アレルギーの子も選択制方式なら自分だけ他の子と違うなどイヤな思いをすることもないと思います。(女性:40代)
- 中学生の頃は皆さん思春期で食べ盛りです。弁当だと足りなかったら売店で売っているものも買えます。しかし給食だと食べる量がだいたい規制されてしまうのでやめておくべきではないかと思います。生徒一人一人の食べる量にあったものを提供すべき。中学生のころから食べ物アレルギーが出てしまう人もいます。アレルギー対応にもさぞ慎重に行ってほしいです。(男性:10代)
- アレルギー等もあり、個人に合ったものを食べられるという意味では弁当が良いが、家庭の事情で弁当を持ってこれない生徒もいるので選択できる方が望ましいと考えます。小学校給食でも食べ残しが多いのが気になります。高校のように給食ではなく委託で食堂方式にした方が人件費の削減にもなりますし、個人の食べる量にも合わせることができるのではないのでしょうか。(回答無:50代)
- 給食代を支払わないでいる人もあると聞いた事があります。選択だとそういった問題もなく、アレルギーを持った子どもさん達も良いのではないのでしょうか?(回答無:70代)
- 共働きの家庭なので給食になると有難いです。選択制はアレルギーのお子様のことを考えると必要だと考えます。中学給食が始まることを期待しています。(女性:30代)
- 事情があってお弁当を持参できない子はパンやおにぎりを買っているのだと思いますが、栄養のかたよりが気になります。成長期でもあり、しっかり食べるためにも給食は必要だと思います。ただ、うちの子のように食物アレルギーがある子もいたりするので、選択制がいいと思います。(男性:40代)
- 現在食物アレルギーのため給食がほぼ食べられず家から同じ内容のものを作り持たせています。小学校でさえアレルギー対応がなされていないので中学校給食でアレルギー対応は予算的にも不可能だと思われます。中学になれば皆お弁当で皆が給食で自分だけ違う物を食べる状況でなくなるのを心待ちにしているアレルギーを持つ子どもが少数ですがいることも考えていただけたらと思います。正直周囲の方達の中学給食希望は家でのお弁当作りが面倒と言う意見がほとんどです。そのために大きく予算を使うなら他にもっと使うところがあるはずで、中学校で給食費を払わない方が多数出て負担増にならない対策も必要と思います。(女性:30代)
- 栄養を考えて作ってくれる給食はとてもよいと思います。しかし今の時代、アレルギーの子も増えてきているので充分に対応してほしいです。衛生面(食中毒など)にも充分に配慮してほしいと思います。(女性:30代)

* 栄養面に関する記述

- ぜひ、府の補助制度を活用し、給食導入への早急な対応を希望します。栄養面などから見ても子供達の成長の過程で有効であると考えます。(女性:30代)
- 毎日弁当を持ってこれるお子さんはいいですが、ほとんど毎日パンですましているお子さんもずいぶんいるように思います。中学生は食べ盛りで、体力づくりに1番大事な時期です。ぜひ、栄養面からも学校給食を実施していただきたいです。(回答無:70代)
- 家では食べない献立でも給食でみんなと一緒に食べたりするので栄養面でもとても良いので、是非中学校給食をお願いします。(女性:40代)
- 学校で皆で同じ物を食べる方が楽しく、栄養面でも片やらずいいと思う。お弁当なら好き嫌いを言ったりするし、働いているのでお弁当を作る負担が軽減されるので給食にしてほしい(回答無:40代)
- 私は孫に毎日弁当を作ってきましたがやはり大分負担でした。栄養面野菜等いろんな面で給食が良いと思っています。又、地産地食で安全で良いものをお願いします。又、費用の件ですが家で弁当作りもお金がかかります。だから費用の件も多けても良いと思っています。(女性:60代)
- 私は現在会社勤めをしており中学生の息子の弁当を作るのに毎朝5時に起きて作っていますが、出張等も多く作れない事もあるので給食を実施してもらえると非常に助かります。毎日の事なのでメニューもマンネリ化し、冷凍食品の詰め合わせになってしまう事も多く、栄養面、夏場などは、食中毒等も気になりますので、中学校給食の早期実現をぜひともよろしくお願い致します。(女性:40代)
- 栄養面を考えると給食は、とても良いと思いますが、親が子どもにしてあげられる手作り弁当は大変ですが、この時期しかありません。愛情こもった手作り弁当が一番だと思っています。それに、給食費を未納にしているご家庭もあると聞いています。食べさせてもらってあたり前の考えになってしまうのも残念でたまりません。給食を作ってくださっている先生方に感謝の気持ちをもって頂きたいと思っています。ありがとうございました。(回答無:60代)
- ○補助制度を活用する改革は良い事だと思う。○栄養価が配慮されている給食が提供されると健康維持につながり良い。○家庭事情に合わせ利用できる選択制は便利。(男性:30代)
- 小学校時代から給食を食べているし、栄養面も考えられ、みんなで食べる楽しさや、役を通して食の大切さや食事の準備、後片付けなども身につけられる。親の負担も軽減される面も大きい。(女性:50代)

* 同じものを・・・に関する記述

- 同じ時期に同じものを皆さんが食べるのも良い経験だと思います。(男性:60代)
- 今高校で、中学の時に給食があった子がうらやましいと思う。小学校を思い出しても給食があって良かったと思う。中学生は昼休みにクラブの練習をしたりもしないし、時間にゆとりがあると思う。クラス活動の中でも、班で当番をまわしたりすることで友人の幅を広げることができるチャンスになると思うし、同じタイミングで同じものを食べることは意外と良い思い出になるなと今思う。(女性:10代)

- 私が中学生の頃は給食でしたので当たり前だと思っていて、枚方市の中学校はお弁当だと知りびっくりしました。給食はみんなと同じものを食べられるしとても楽しみで楽しかったので良かったです。毎日お弁当をつくるのは、大変です。内の子はまだ5歳ですが中学に入るまでに給食の制度になってほしいと思っています。(女性:30代)
- 同じものを食べるが良いと思う。(全員喫食方式)生徒達側からの意見として以下にあげてみます。①おかずが片寄らずに必要な栄養を摂ることができる。自家製弁当には片寄ったものになりがち(食材)②費用面で毎月定額となる。(自家製弁当では難しい)③自宅から「重い弁当」を持参せずに済む。④自宅での弁当作成時間不要。⑤コンビニ等で購入不要(お金をもたせないで済む)その他色々あるとは思いますが、「みんなで仲良く食べるのでできる環境作り」が一番大事だと思います。(無理に委縮させないで、楽しく食べる。)(回答無:回答無)
- 小学校では、みなで運搬したり、みなで同じものを食べることで、食のマナーや子ども同士のコミュニケーション能力の向上など、様々な「食」をテーマにした教育指導が盛り込まれていると思う。中学校では、親がつくることで、親への感謝の気持ちを芽生えさせるきっかけになると思う。(その時の本人は中々照れくさいなどで表現しないか、あとあとわかってくと思う)(男性:20代)

* 親子に関する記述

- 中学給食は、親子にとっても有難く思います。中学になると体の大きい子どもは給食の量が限られている為お腹を空かすのでは、「おかわりも人の周りを気にしてしづらい」給食+おにぎり持参もアイデアに食べ盛りの中学生達に給食は楽しみにしているかと。(女性:50代)
- こんな時代だからこそ、親子の絆が大事だと思います。365日働きながら、子どもの弁当だけは作り続けた私、今は、とてもいい子どもに育てくれました。今のお母様にも、頑張っていただきたいと思います。私も、今よりもっと、もっと大変な時代に母は育ててくれました。(女性:60代)
- 今は子どもの数が少ないので、親が子どもに弁当をつくりたい人もいると思う。絆も深まる。あまりにもひどい弁当(そまつ、偏食)には、給食を勧めることができる。(回答無:回答無)
- 家から持っていくお弁当は栄養面だけではなく親子の絆を作ってくれたと思います。カラの弁当箱を見る喜び、おいしかったと言ってもらえるよう努力することは親もとても成長できたと思います。ただ、事情はそこご家庭によっていろいろであるので難しいとは思いますが中学生という多感な年頃、安易には考えてはいけなかなとは思いますが。(女性:40代)
- 弁当持参により、親と子が食の安全や嗜好について話し合う機会が設けられ、親子の会話やふれ合いが増す。又、市の財政状況からも中学校給食は先行き不安である。(回答無:60代)
- 私達の時代は、物のない時代でした。いろいろ変わったものが食べられて、うれしかったことは事実ですが、今は、親子の“きずな”を問われている時代、子どもの方もお弁当を望んでいるのであれば、学校に調理場を建設したり、することは、経費が増すことになり、将来的にも負担が生じることになり賛成できません。(女性:60代)

- 中学生になるとただでさえ親子の会話が少なくなります。親の手作り弁当を通して、コミュニケーションのきっかけを作り、給食では子どもの状態がわかりにくい分(その時の状況を把握しにくい)弁当なら簡単に把握できます、忙しい親(共働き)も多いと思いますが、尚更その分、子どもと向き合う、良い機会になると思います。(回答無:20代)

* お弁当の日に関する記述

- お弁当は栄養がかたよるので、中学校給食は良いことやと思う。もし給食になれば月1回くらいお弁当の日にしたら、そっちの方が楽しい昼になると思う。(女性:10代)
- 中学校もぜひ給食にしてほしいです。母親も仕事をしてる家庭も多いですし冷凍食品に頼り栄養面というよりお腹を満たせばOKなお弁当になってしまうと思います。女子はまわりの目を気にしすぎ園児並みのお弁当サイズを持ってきていたり…。毎日パンなどの家庭もあると思いますし小学校で給食を食べている子供達に弁当or給食のアンケートをしても弁当と答えるのは今時々お弁当の日がうれしいからだと思います。父子母子家庭もあると思うのでぜひ子供達が皆同じ気にせず食べられる給食にしてもらいたいです。(女性:30代)
- 弁当の日も週1であり、あとは給食が良いと思う。(女性:20代)

* 給食費に関する記述

- 小学校でも問題視されている給食費未納者の増大が中学校においても拡大されることになりかねないと思う。市の財政としてはその徴収のあり方をどうするのが問われると思います。現状のままなら給食制度より優先すべき介護関係に費用をかけるべきです。(男性:50代)
- 今までどおり弁当の形式で良いと思う。給食実施にかかる費用が大きく、市の税收も減少している昨今あえて、実施する事はないと思います。義務教育期間ではありますが、短期間の事でもあり自分の子どもの事で親が負担と感ずることもないと思いたい。給食費の徴収の現状(小学校)をみれば、支払い能力のある人も払わないということになれば、不公平感がぬぐえない、完全に徴収可能なシステムが導入できるのなら可とも考えます。(女性:60代)
- 今まで、よく学校給食の話しを聞く事がありましたが、その中でも給食費の問題など、気になったりしてました。子どもたちに、いやな思っだけは、させないでほしいと思います。自分の時も、選択方式だったら、良かった様な気がします。(男性:40代)
- 給食費の滞納がよくTVなどで問題になっています。給食費の完全徴収できる仕組みをととのえてから給食を開始してください。(男性:30代)
- 給食費を悪意で納めない家庭が増加しているのなら給食は廃止し、各家庭で責任を持たすべきであり、無駄な予算を使う必要性が感じられない。(回答無:40代)
- 給食費の未払いを無くす対策(前払いetc.)をした上で、実施して頂けると、仕事を持つ親としては、助かります。子ども達の意見も大切だと思います。(女性:40代)

* 食育に関する記述

- 仕事をしており、夏場など食中毒の問題もあるのでかたよった食事内容になることが考えられる。小学校の給食でも安全な食品を多くの方の努力で安価で提供してもらい(しかもおいしい!)助かっている。子どもも食べれなかった物を食べれるようになったりと食育につながっていると思う。ただ、小学校の給食でも払えるのに払わない(払わなくても食べれる!)親が多いときき、不公平を感じるので、払わないなら提供はしない!と強気な対応で選択制がいいと思う。3児の母(女性:30代)
- 現在の子どもの食育について考えると、給食は、前向きに実施に向けて考えて頂きたいと思うが、費用については、財政状況等を良く考え取り組んで頂きたい。(男性:50代)
- 栄養価が配慮されている給食に賛成です。献立に枚方の地元でとれた野菜などを多く使って頂きたいことや、又、それにとまって食育にもつながることや、私自身の献立の参考にも大きく役立ちます。子どもには色々な食材や調理方法をより多く知ってほしいと願っています。様々なご苦労がありますがどうぞよろしくお願いいたします。(女性:40代)
- 核家族化が進み、共働きが増えている昨今主婦の負担も増え早朝よりの弁当作りも気温の変化もあつたりで同じ様な献立となり大変なものがあると思われます。子どもの好きな物だけのかたよりもなくせ、「食育」の言葉も有る様に、色々な食材の味を口にする事も出来、中学校での給食は是非進めて欲しいと思います。(女性:60代)
- 親によって子どもの昼食に差が出来ない方が良く 最悪、昼食ナシの子どもがいないとも限らない 成長期には、きちんと食べてもらいたいので。食育は大切せめて中学生まではきちんとした食事を。(女性:50代)
- 今の小学校給食は郷土料理があつたり、地元のものを使つたりと食育に気を配つたものになっていると思ひます。中学校でも同じように、家庭では作れないようなメニューで、子どもたちの食に対する興味を広げていってほしいと思ひます。(男性:30代)
- 給食=食育ととらえ子供が自ら何を食へどう生かされているのかを理解すべきだと思ひます。与えられた(栄養バランスのよい)給食も良いが自ら学びながら選択するという自己責任を身に付けてもいい年頃では?民間業者に委託するのが良いと思ひます。場合によっては地域の飲食店に協力をあおぎ市の助成金を元に給食の製作をお願いするも地域活性コミュニティ強化になるきっかけではないか?(女性:30代)
- 育ち盛りの中学生に”充実した昼食”を食べてもらいたいと思ひます。小学校から続いて食生活に対する教育(食育)の場として給食を全員方式で実施してほしい。用地、資金、他運営面でこの資料は不可能と思われる事ばかりのようですが、この際是非、積極的に取り組んで下さい。可能な方向に展開します様念じています。(女性:70代)

* 財政に関する記述

- 学校給食に頼りすぎのように思ひます。親は昼食一つでも子供のことを考えて愛情を持って接すべきだ。市の財政のことも考えて少しでも協力することが肝心である。(男性:70代)

- 家庭事情が色々あると思うので、選択できる事はいいと思います。しかし、市財政の状況を考えると、本当にいいものかどうか、賛成できない所もあります。(回答無:30代)
- 全員が同じ食事を取る必要はないと思う。中学生の年齢になれば世の中には豊かさ貧しさいろいろな家庭があることを知っておくべきであると思う。市の財政面から見ても設備及びその維持管理面で大きな負担はしないほうが良い。民間調理場を検討し複数社を選択することが良いと思う。選択した生徒は特別な事情を除き半年間は変更できないものとし、各自の選択に責任を持たせるべきと思う。(男性:80代以上)
- 今後の財政状況のことを良く考えて検討してほしいです。給食が各家庭の負担として大きくなっては滞納が出てしまいますし、施設等建てるのに税金をたくさん使うのは今の状況でいかななものかと…(女性:40代)
- 共働きでなかなか弁当をつくるのも負担な家庭も多いと思うので給食導入はいいと思うが、市の財政に無理のないようにしてほしい。どのようなことでも、あれば便利なことはいくらかもあるが、経費がかかるので費用対効果をよく考えてやめるのも選択のひとつとしておくことも必要だと思う。(男性:40代)
- 特に厳しい財政の昨今、何故一部のを対象の中学校給食のために市が多額の負担をしなければならないのか。母親が子どものために弁当を作る年月は、長い人生の中の短期間にすぎず、せめて中学3年間は、子どもの身体のことを考え、朝少し早く起きて、子どもの好物をあれこれ考えながら、弁当を作ってやってほしい。私も2人の子どもの中高時代に弁当を作ったことが、今はいい思い出として残っています。(女性:60代)